

笑顔のために

議会だより

どうなる

郷土史博物館



詳しくはP6, 7へ
表紙の説明…P24

No.438

令和7年6月1日発行

目次 CONTENTS

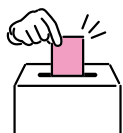
- 01 表紙
- 02 目次
- 03 あなたにスポットライト！
精神保健福祉ぬくもりの会
- 04 2月定例会の議決結果
63件の議案について審議
- 06 特集
どうなる、郷土史博物館
- 08 令和7年度予算
富士宮市議会の各会派が選ぶ！令和7年度予算の注目事業
- 10 代表質問
令和7年度市長施政方針を問う
- 12 議会運営委員会／常任委員会
- 13 一般質問
18人の議員が市政を問う
- 22 政務活動費／議長交際費／6月定例会の予定／議長メッセージ
- 23 編集だより編集委員会の歩み
- 24 富士宮高等専修学校との意見交換会／表紙の説明

議会だよりの編集と発行は、議会だより編集委員会が行っています。

委員長…中野健太郎
副委員長…仲亀恭平
委員…山藤陽子、稲葉晃司
臼井由紀子、村瀬旬

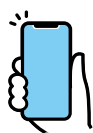
8月12日（火）10:00～11:30 開催！夏休み親子議場見学会のご案内

申込期間：7月1日（火）～7月11日（金）
対 象：市内在住の小学5・6年生とその保護者
定 員：10組（先着順）
参 加 費：無料
申込方法：電子申請



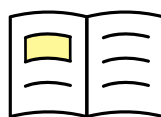
あなたの声をお待ちしています

議会での質疑や議会だよりの内容等について、ご意見お待ちしております。



議会をネットでみよう

本会議のインターネット映像（ライブ・録画）を配信しています。



議会だより電子版

富士宮市ホームページから、議会だより電子版（PDF版）を見ることができます。



LINE 友だち追加

市公式 LINE にて、議会に関する情報を発信しています。





精神保健福祉ぬくもりの会

「安心して本音で話せる大事な場所」

議会だより編集委員会が直接話を聴いて市民の本音に迫る「あなたにスポットライト」。今回号より新特集をスタートします。

第一回目は精神保健福祉ぬくもりの会の皆さんにスポットライト!!

会員の皆さんはこの会場を「安心して本音で話せる。私たちにとって大事な場所」と口をそろえます。精神障がいのある当事者を支える家族にお話を伺いました。

統合失調症の患者100人に1人

統合失調症は約100人に1人が発症する身近な精神疾患。発症をオーブンにする人は稀で、罹患率の割に身近に感じられない理由の一つです。

「富士宮市の人口を考えたら市内に1300人くらいはいるはず。現実には多いけど表に出られず、治療していない人もたくさんいる」と遠藤隆子会長は話します。

当事者の苦しみ、家族の心労と混乱もあり知られていません。

症状が進み、幻聴や幻覚から物を壊したり大声を出したりするケースも少なくありません。また、社会との関係を断ち、長年引きこもり状態となるケースもあります。そして追い詰められ、社会に絶望して、助けを求める意欲すら失っていく。

「親も『育て方が悪かっただけで、暫くすれば良くなる』と医師にも相談せず症状が悪化する、家族、本人だけで悩んでいるケースも多いのです」。

こころの病気と向き合う 交流会では体験談の発表

一方で、統合失調症は早く治療を始めるほど、回復も早いと言われています。適切な治療で安定した生活に戻すことも可能です。

取材のために参加した2月の交流会。社会人生活を送る中で突如発症し、現在は自動車を運転して家族と外出するまで回復した女性が体験談を発表していました。また、軽作業から得意なパソコンを使った仕事への転職を求める前向きな現況報告をする会員さんもいました。

元々は平成12年に始まった保健所主催の「こころの健康講座」の参加者から始まったぬくもりの会。こころの病気と向き合うためのかけがえない時間を創り続けています。

「友だちもできた。ぬくもりの会に参加していなければウチも孤立していたと思う。本音で話せて、勉強

もできる」。

そして設立から20年以上が経過した今、ボランティアの会員まで門戸を広げています。「お互いに傷をなめ合っているだけではないんですよ。健常者の方にも入会してもらって本当によかった」と当事者家族ならではの表現を笑顔でできるのも会の特徴です。

病気への理解を広めるために 支援情報にたどり着く工夫を

医療につながるための支援が充実するために、もっと病気への理解を広めていくことが求められています。

会員の皆さんからは「偏見と差別は今も変わらずにある。家族も『隠したい』という思いが働いている」と声が上がります。

「必要な医療、福祉、支援の情報がたどり着くのは本当に大変。富士宮市に暮らし、本当は助けを求めている人のために市のホームページのトップページに『心の健康』のバナーを設けるような取組を期待しています」。(文責・中野健太郎)



▲ぬくもりの会の皆さん



▲2月の交流会



▲バーベキュー交流会
(提供写真)



▲当事者芸能人を
招いた公演会
(提供写真)

2 月定例会の議決結果

議案番号	件 名	議決結果
議 選 第 1 号	共立蒲原総合病院組合議会議員の選挙について	決 定
議 決 第 1 号	富士宮市議会個人情報保護に関する条例の一部を改正する条例制定について	原 案 可 決 全 会 一 致
報 第 1 号	令和6年度富士宮市一般会計補正予算（第8号）の専決処分報告について	承 全 会 一 致 報 告 済
報 第 2 号	富士宮市土地開発公社の令和7年度事業計画の報告について	//
報 第 3 号	公益財団法人富士宮市振興公社の令和7年度事業計画の報告について	//
報 第 4 号	損害賠償の額の決定及び和解の専決処分報告について	//
諮 第 1 号	人権擁護委員候補者の推薦に関し意見を求めることについて	同 全 会 一 意 全 会 一 致
選 第 1～19号	農業委員会の委員任命に関し同意を求めることについて	//
選 第 20号	教育委員会の委員任命に関し同意を求めることについて	//
議 第 1 号	富士宮市手数料条例の一部を改正する条例制定について	原 案 可 決 全 会 一 致
議 第 2 号	富士宮市税条例の一部を改正する条例制定について	//
議 第 3 号	富士宮市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	原 案 可 決 賛 成 多 数 原 案 可 一 致
議 第 4 号	富士宮市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定について	//
議 第 5 号	富士宮市下水道条例の一部を改正する条例制定について	//
議 第 6 号	富士宮市立保育所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について	//
議 第 7 号	富士宮市水道の布設工事監督者及び水道技術管理者の資格等を定める条例の一部を改正する条例制定について	//
議 第 8 号	富士宮市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定について	//
議 第 9 号	富士宮市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例制定について	//
議 第 10号	富士宮市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例制定について	//
議 第 11号	富士宮市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例制定について	//
議 第 12号	富士宮市富士根交流センター条例制定について	//
議 第 13号	富士宮市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例制定について	//
議 第 14号	（仮称）富士宮市富士根交流センター建設工事（造成工事）請負契約の変更について	//
議 第 15号	市道路線の廃止について	//
議 第 16号	市道路線の認定について	//
議 第 17号	令和6年度富士宮市一般会計補正予算（第9号）	//
議 第 18号	令和6年度富士宮市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）	//
議 第 19号	令和6年度富士宮市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	//
議 第 20号	令和6年度富士宮市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第3号）	//
議 第 21号	令和6年度富士宮市水道事業会計補正予算（第2号）	//
議 第 22号	令和6年度富士宮市下水道事業会計補正予算（第2号）	//
議 第 23号	令和6年度富士宮市病院事業会計補正予算（第3号）	//
議 第 24号	令和7年度富士宮市一般会計予算	原 案 可 決 議 長 裁 可 全 会 一 致
議 第 25号	令和7年度富士宮市北山財産区特別会計予算	原 案 可 決 全 会 一 致
議 第 26号	令和7年度富士宮市国民健康保険事業特別会計予算	原 案 可 決 賛 成 多 数 原 案 可 一 致
議 第 27号	令和7年度富士宮市上井出区財産区特別会計予算	//
議 第 28号	令和7年度富士宮市猪之頭区財産区特別会計予算	//
議 第 29号	令和7年度富士宮市根原区財産区特別会計予算	//
議 第 30号	令和7年度富士宮市介護保険事業特別会計予算	//
議 第 31号	令和7年度富士宮市後期高齢者医療事業特別会計予算	//
議 第 32号	令和7年度富士宮市水道事業会計予算	//
議 第 33号	令和7年度富士宮市下水道事業会計予算	//
議 第 34号	令和7年度富士宮市病院事業会計予算	//
議 第 35号	富士宮市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定について	//
議 第 36号	富士宮市民文化会館リニューアル工事（建築工事）請負契約の変更について	//

※議選＝議会で行う選挙や人事案件、議決＝議会からの議案、報＝市からの報告、諮＝人事案件のうち人権擁護委員候補者、選＝人権擁護委員候補者以外の人事案件、議＝条例・予算・契約などの議案 の略。

（毎年2月定例会からの通し番号）

※詳しくは市議会事務局（電話22-1191）までお問い合わせください。

【賛否が分かれた議案】

○は賛成。×は反対。

議案名 (議席番号順)	近藤 千鶴	岩村 恵美	仲 亀 恭平	平 下 尚己	赤 池 弘源	中野健太郎	齋 藤 和文	山 藤 陽子	稲 葉 晃司	白井由紀子	佐 野 和彦	小 松 快造	辻 村 岳瑠	芦 澤 秀典	佐 野 寿夫	望 月 芳将	渡 辺 佳正	鈴 木 弘	植 松 健一	村 瀬 旬	諏訪部孝敏	佐 野 和也
議第3号 富士宮市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	—	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	欠席	欠席	○	○	×	○	○	○	※	○
議第24号 令和7年度富士宮市一般会計予算	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	欠席	○	×	×	○	○	×	※	○
議第26号 令和7年度富士宮市国民健康保険事業特別会計予算	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	欠席	○	○	×	○	○	○	※	○

※：議長は表決に加わりません。 —：都合により離席

令和7年度富士宮市一般会計予算 **原案可決**

【ポイント】

令和7年度予算に、（仮称）富士宮市立郷土史博物館に関する基本計画策定のための委託料等（1500万円）を計上すべきか否かについて、議員の意見が分かれました。

修正案

賛成10対反対10のため議長裁決で否決！

修正案…原案に対し、議員が修正の提議を行うとき、提出する動議のこと（今回の場合は、博物館基本計画策定費用等 1500 万円を認めないということ）

**提出者 村瀬 旬**

整備基本計画策定前に、市民の理解を得るのが先である。また、私が議長時代に議員全員の賛同を得て予算計上が成されなかった経緯から、今回修正案を提出する。

修正案に賛成！

佐野和彦

基本構想の練り直しと計画の停止

**渡辺佳正**

郷土史博物館の計画予算はNo!

**近藤千鶴**

暮らしに直結する予算を優先すべき



修正案に反対！

齋藤和文

計画策定した上で議論すべき

**赤池弘源**

計画未定時では、議論出来ない

**辻村岳瑠**

計画策定の必要性から



○：修正案賛成（＝博物館基本計画策定費用等 1,500 万円を 0 円に）、×：修正案反対（＝博物館基本計画策定費用等 1,500 万円はそのまま計上）

議員名 (議席番号順)	近藤千鶴	岩村恵美	仲亀恭平	平下尚己	赤池弘源	中野健太郎	齋藤和文	山藤陽子	稲葉晃司	白井由紀子	佐野和彦	小松快造	辻村岳瑠	芦澤秀典	佐野寿夫	望月芳将	渡辺佳正	鈴木弘	植松健一	村瀬旬	諏訪部孝敏	佐野和也	賛成	反対	議決結果
議第24号 令和7年度富士宮市一般会計予算【修正案】	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	欠席	×	○	○	×	×	○	※	×	10	10	議長裁決否決

※議長…議長は表決に加わりません。ただし、○、× が同数の時は議長が決定します。

附帯決議

賛成8対反対11で否決！

附帯決議…附随的に付けられる意見要望。実質的には議会の意思表示。ただし法的拘束力はない

**提出者 佐野寿夫**

市民の意見を集約し、理解を得られる計画策定が必要。予算は最小限に抑え、特に収蔵庫を重視し、どんな形の発信の場を作るのか具体的な内容を議会に示していただきたい。

○：賛成 ×：反対

議員名 (議席番号順)	近藤千鶴	岩村恵美	仲亀恭平	平下尚己	赤池弘源	中野健太郎	齋藤和文	山藤陽子	稲葉晃司	白井由紀子	佐野和彦	小松快造	辻村岳瑠	芦澤秀典	佐野寿夫	望月芳将	渡辺佳正	鈴木弘	植松健一	村瀬旬	諏訪部孝敏	佐野和也	賛成	反対	議決結果
議第24号 令和7年度富士宮市一般会計予算に対する附帯決議	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	欠席	○	×	棄権	×	×	×	※	○	8	11	否決

※議長…議長は表決に加わりません。ただし、○、× が同数の時は議長が決定します。

どうなる、郷土史博物館

【ポイント】

予算審査特別委員会で最大の注目が集まったのは、「〔仮称〕富士宮市立郷土史博物館基本計画策定事業」でした。数十年ぶりといわれるほどの審議時間を費やした議論ですが、「どうのこと？」「そもそも郷土史博物館って何？」「建てることで決まったの？」など、わからないことが多い市民もいらっしゃると思います。今回の議論のポイントを出来るだけ分かりやすくお伝えします。

建設すると決まったの？

A. 決まっています。
今回予算審査したのは基本計画です。

何で必要なの？

A. 富士宮市の文化財は主に「埋蔵文化財センター」（長貫）と「郷土資料館」（市民文化会館内）に保管していますが、埋蔵文化財センターの老朽化による雨漏りや富士川の浸水被害想定のため、別の保管・展示場所が必要です。



鈴木弘

基本計画により具体的な内容が示される。その上で検討したい。

原 案



中野健太郎

学校の活用、立地、規模、整備時期は基本計画で議論するもの！

附帯決議



芦澤秀典

私たちは、未来に過去・現在の文化を伝える責任と義務がある。

※全ての表決に参加していません。

議論が足りておらず、反対により議論を終結させるべきではない。

植松健一



原 案

基本計画を作り、事業費の概算、規模、場所等を市民に周知したい。

齋藤和文



附帯決議

市民周知と、作る時期、場所、内容、費用を示していただきたい。

佐野寿夫



附帯決議



平下尚己

事業費・規模・場所の基本計画を充分議論し市民への周知が必要！

附帯決議



山藤陽子

郷土史の収集・保管・活用に何が 필요한のか見極めていく。

附帯決議



佐野和也

計画がわからなければ判断しようがない。賛否は内容による。

附帯決議

計画未提示では議論出来ない。

赤池弘源



附帯決議

市民と共に、先に生きた人の想いに感謝できる町にしたい。

辻村岳瑠



附帯決議

設置場所や規模など市民に丁寧に説明してから賛意を求める。

諏訪部孝敏



※附帯決議の表決に参加していません。

各議員が賛意を示した議案・決議を **原 案** **附帯決議** **修正案** のアイコンで示しています

何で議会で揉めてるの？

A. 市民に必要性を伝える機会が十分に用意されておらず、また、具体的な全体像が見えづらい中で整備費用や財政への影響、候補と目される場所の近隣への影響が先行したためです。これまでの市当局と議会のやり取りで、過去の附帯決議の内容が盛り込まれているか不明確で、溝や不信感が生まれていたためです。

これからどうなるの？

A. 令和7年度中に示されている基本計画案に、規模、場所、費用、既存施設の利用等が公表されます。これに対し、市議会が議論し、整備のあり方について方向性が決まります。



近藤千鶴

市民に説明がない。市民の暮らしに直結するものを優先すべき。

修正案



臼井由紀子

限られた予算。収蔵物も曖昧な箱物建設より本当に必要な分野へ。

修正案



渡辺佳正

市民の理解、市の基本方針、社会情勢への配慮、すべてありません。

修正案

物価高騰、少子化、すべきことは他にある。明確な判断材料もない。

岩村恵美

修正案



基本計画作成前に、中途半端に終わった基本構想を作り直すべし。

佐野和彦

修正案



歴史の文化と継承は大切であるが博物館の場所と規模を再考願う。

村瀬旬

修正案



仲亀恭平

いま、本当に必要？市民は“ハコモノ”に対してネガティブな意見。

修正案



小松快造

博物館構想を進めるには市民の声を十分に受入れた事業展開が必要。

修正案

人口減少が加速する今、市民ニーズと全くかけ離れているから。

稲葉晃司

修正案



基本構想をもう一度練りなおすべき。博物館のコンセプトを明確に。

望月芳将

修正案



一般会計

584 億 7000 万円 対前年度比
+57 億 7000 万円

可 決

人口減少・少子化対策、子育て支援策の充実、自治体の DX 推進などの政策を推進し、中長期的な視点に立ち、財政の健全性に配慮しながら、財政調整基金などを有効に活用した予算になっています。

特別会計・公営企業会計予算

可 決

特別会計区分	令和 7 年度	前年度比較
北山財産区特別会計予算	2900 万円	700 万円
国民健康保険事業特別会計予算	129 億 3600 万円	▲1 億 6700 万円
上井出区財産区特別会計予算	3000 万円	300 万円
猪之頭区財産区特別会計予算	3800 万円	300 万円
根原区財産区特別会計予算	1000 万円	▲200 万円
介護保険事業特別会計予算	121 億 2000 万円	6000 万円
後期高齢者医療事業特別会計予算	38 億 1100 万円	2 億 7400 万円
合 計	289 億 7400 万円	1 億 7800 万円

水道事業会計予算		令和 7 年度	前年度比
収益的収支	収入	20 億 1803 万円	925 万円
	支出	19 億 5694 万円	316 万円
資本的収支	収入	2 億 9765 万円	▲2849 万円
	支出	14 億 5995 万円	188 万円

下水道事業会計予算		令和 7 年度	前年度比
収益的収支	収入	21 億 4450 万円	▲4065 万円
	支出	20 億 2728 万円	614 万円
資本的収支	収入	5 億 7210 万円	▲4429 万円
	支出	12 億 9285 万円	▲4633 万円

病院事業会計予算		令和 7 年度	前年度比
収益的収支	収入	110 億 5018 万円	1 億 7306 万円
	支出	119 億 2595 万円	2 億 943 万円
資本的収支	収入	3 億 9908 万円	1477 万円
	支出	6 億 4234 万円	232 万円

富士宮市議会の各会派が選ぶ！令和 7 年度予算の注目事業

公 明 会

衛生費 予防接種事業 6 億 2429 万円
帯状疱疹予防接種

Q 公費の助成（自己負担費）は？

A ・生ワクチン 1 回 3300 円
・不活性ワクチン 2 回接種 1 回 7700 円

Q ワクチンは選べるのか？

A 医療機関によって、2 種類の帯状疱疹ワクチンがあるとは限らない。ワクチン接種は医療機関の判断によるので、事前に問い合わせをしてもらいたい。

Q 電話相談はしているか？

A 帯状疱疹に関わらず、全てのワクチンに対して、電話相談を行っている。

明 和

教育費 黒田小学校屋内運動場改築事業 5600 万円

Q 猛暑が常態化する中で、こどもたちの運動する場所の確保、防災上の観点から空調設備が必要だという意見が学校評議員会からも挙がっている。導入の検討をしているか？

A エアコンを設置する方向で進んでいる。交付税措置がされる見込みなので、市債を起こして進めていく考え。

Q 黒田小以外の小中学校の方向性はいいかがか？

A 既存の体育館に後付けする事例を視察し、効果を確認してきた。今後の技術革新手法も含めて令和 7 年度中に方向性を示したい。

富岳会

民生費 地域交流拠点施設整備事業 9億 5457万円
放課後児童健全育成事業 4億4612万円

Q 小学校から富士根交流センターに併設される放課後児童クラブへの往来について安全確保はできているか？

A 通学路を利用するようにし、交通指導員の配置、児童クラブ、保護者も含めて安全確保に努めていく。

至誠

商工費 県猪之頭公園運営協議会負担金 100万円

Q 5年くらい前にキャンプ場としての基本構想図を目にしている。その後毎年運営協議会への負担金を支出しているが協議はどのようなになっているのか。

A 以前は運営協議会で地元の要望もありキャンプ場としての計画を行い環境省の認可も得ている状況であるが、すぐ近くに芝川源流部としての水源があり、水質を守るという意味から難しいと判断している。今後公園としての整備の方向で鱒の家の建物の撤去も含め、県や地元と運営協議会で協議をして対応していきたい。

超党派虹の会

農林水産業費 スマート農業推進事業費補助金 160万円

Q 市単独の新規事業はよろしいがその内容は？

A アンケートの結果、60万円程度の機器を購入したいとの声が多かったので、機器の購入費の上限30万円で補助率2分の1の補助と、ドローンでの薬品散布の委託料に対して補助率2分の1、10アールあたり1000円を乗じて得た数又は1申請あたり4万円のいずれか低い額を限度とする。(スマート農業機器購入事業4件、120万円 スマート農業活用支援事業10件、40万円)

無会派

衛生費 「結婚・出産・子育ての希望実現プロジェクト」
不妊・不育症治療費助成金事業 2602万円

Q 妊娠・出産の悩みを抱える夫婦のために、より強力な助成が必要では？
①人数制限の撤廃を！(現在は2人まで)
②80万円→100万円へ助成金拡充を！
③1/2→2/3へ補助率拡充を！

A ①3人目が欲しいけど、なかなか3人目を授けられない。不妊症が原因ならば、支援できるように検討していく。多くのこどもを出産して頂ければ富士宮市のためになるのだから。
②③助成金・補助率を拡充した場合の費用対効果をしっかりと見極めることが必要である。将来的な財政面への負担を踏まえ、事業内容を十分に精査した上で判断したい。



代表質問とは？

毎年2月定例会に行われる、次年度の市長施政方針※の内容に対して、議会各会派から選ばれた議員1人が代表して質疑を行うことです。富士宮市議会令和7年2月定例会では、5つの会派と、無会派（無会派議員3人を1つの会派とみなします）から合計6人の議員が、各々の会派等を代表して質疑しました。

- ※1 施政方針…次年度（今回の場合は、令和7年度）の基本方針や政策についての姿勢を示すため、市の長として行う方針演説のことです。今回の施政方針内容は、右の二次元バーコードから確認できます。



こうめいかい
公明会
さの とし お
佐野 寿夫

恵み豊かな未来づくりについて

問 サンタモニカ市との50周年記念事業について伺う。

部長 ラナ市長をはじめ行政訪問団14人と学生39人と引率5人を4月11日から迎える。50周年記念レセプションを開催し、外神東公園内に屋外時計を設置する。さらなる次の100周年に向けた一歩としていく。

誰もが輝く未来づくりについて

問 富士山SDGs人材マッチングサイトについて伺う。

部長 地域の眠っている労働力と地域の事業者のニーズを結びつけるプラットフォームとし、加えて、障がい者やひきこもりの人なども希望する働き方を見つけやすくし、後押しするような仕組みにもしていきたいと考える。

めい わ
明和
さの かず や
佐野 和也

観光誘致活動について

問 宿泊事業者に対する誘致の内容について。

部長 宿泊施設の市場動向や競合動向などを分析し調査する「本市への宿泊施設の需給状況の見通し調査」や「宿泊施設へのアプローチ方法の戦略方針の作成」また公有地、民有地を含め市内で今後の宿泊施設の立地の可能性につながるかを判断するための「市内の未利用地などの整理」可能性が見込まれる国内外のホテル事業者を整理し働きかけを行う「宿泊施設出店の可能性がある事業者の調査選定」などを行っている。今後の宿泊施設誘致の方向性として、中心市街地エリアには広めの客室を持ち、宿泊単価が高い「アッパービジネスホテル」、北部エリアには周辺の観光地も満喫できる「ライフスタイルホテル」の誘致を進めていく。



ちょうとう は にじ かい
超党派虹の会
こんどう ちづる
近藤 千鶴

郷土史博物館について

問 基本計画で候補地がきららの駐車場だったら反対すると言っている議員がいるが、基本計画が決まっても引き返すことができるのか。

部長 最初から引き返すという前提で取り組むことはない。

市立病院について

問 市立病院の建て替えを視野に入れた施設更新の方向性についての検討はしているか。富士市立中央病院の事を市長同士で意見交換をしているか。

部長 市立病院の医療環境の在り方検討を実施している。関係部署と検討を進めていく。市長同士の意見交換はしていない。

防災対策について

問 防災用井戸設置を検討すべきだがいかがか。

部長 現状では当市は考えていない。

し せい
至誠
うえまつ けんいち
植松 健一

地域に誇りを持てるまちづくりについて

問 地域に誇りを持てるまちづくり、郷土愛の醸成を図る取組とはどのようなものか？

部長 地域に誇りを持てるまちづくりとは、その地域の歴史や文化、自然環境を正しく理解し、ふるさとに愛着を持ってもらうことである。学校教育で実施している、富士山学習やキャリア教育などが相当する。また、市民が地域の歴史や文化、自然環境などに興味や関心を持ち、学ぶことにより郷土への理解が深まることから、市史編さんや郷土史博物館なども重要な取組である。また、地域住民が交流できるイベントや、お祭りなども、住民同士のつながりの強化や地域への愛着を育むきっかけになる。そうした取組を通じて、地域に誇りを持てるまちづくりと郷土愛の醸成を図っていきたい。

ふ がく かい
富岳会
うすい ゆきこ
臼井 由紀子

「はじめに」について

問 「景気は緩やかな回復傾向」とあるが企業側の市県民税等の増額は見込まれるのか。

部長 コロナ禍の本税決算額は平均で約14億3千万円と落ち込んでいた。収束後は持ち直しの傾向にあるが社会経済環境の変化により本税の見通しも不確実性が高いことから今年度当初予算額は約17億2千万円（前年度比約2.2%減）。

「令和7年度重点施策」について

問 住宅リフォームクーポン事業の課題は。

部長 本事業は地域活性化の一環として実施。コロナ禍においては受付開始から即日で予算額に達してしまうことがあった。令和5年度に補助金交付額を増額したが毎年キャンセル待ちが発生していることから、今回増額しキャンセル待ちがないような運用を予定している。

む かい は
無会派
なかがめ きょうへい
仲亀 恭平

第2次トランプ政権が与える影響について問う

問 富士宮市にも影響があるのでは。

部長 貿易摩擦が再燃するリスクが高まることが不安視される。経済動向、市場や社会情勢の変化などに対して、迅速な情報収集に努める。

**ガバメントクラウド移行は大丈夫か
～デジタル庁が提供する新システム～**



問 システム移行可能なシステムとは何か。

部長 福祉系、健康管理、生活保護、介護認定、戸籍などを含めた8つのシステム。

問 市民サービスは向上するのか。

部長 セキュリティー面における市民サービスの向上が考えられる。

- ・データ損失の機会の回避
- ・市役所業務の停止を防ぐ
- ・耐障害性の向上



議会運営委員会

辻村 岳瑠 委員長コメント

茅ヶ崎市議会と三重県議会を視察し、議会改革の参考とする知見を得ました。茅ヶ崎市議会では、議会による事務事業評価の導入可能性を探るため、具体的な実施状況やメリットデメリットを調査し、慎重な議論が必要という結論となりました。三重県議会では、マニフェストサイクルの取組を視察し、外部有識者による評価と議会改革推進会議の存在が、透明性向上と改革推進に有効であることを確認しました。視察で得られた知見を、今後の議会改革につなげていきます。



環境厚生委員会

植松 健一 委員長コメント

委員会付託案件として今年4月から実施予定の「こども誰でも通園制度」のための条例を審議し全員一致で可決したほか、所管事務調査として「市立病院の事業報告」を市立病院長及び病院事務部より受け調査しました。また、政策課題である「プラスチックをはじめとするごみのリサイクルについて」をまとめ、市長に政策提言を行いました。各委員協力の下、2年間にわたり研究した成果は今後の当局の政策に必ず生かされるものと確信しています。



総務文教委員会

鈴木 弘 委員長コメント

最初に富士宮市埋蔵文化財センターと芝川会館の収蔵室の現地調査を行いました。

状況確認の後、令和6年7月にまとめられた「文化財保存管理調査報告」の説明を受けました。収蔵機能については既存施設を活用するなど、博物館全体の規模を見直し、これまで学校の空き教室などは保存管理上利用できないとしていましたが、これらの利用も考えるということでした。

その後富士根交流センターの条例制定について審査し、可決しました。



産業都市委員会

村瀬 旬 委員長コメント

所管事務調査として、富士宮市における金属製品製造業について（株）アマダ富士宮事業所に伺い調査しました。DXを活用した製造改革の推進、生産体制の強化及び環境への配慮も行われていて、新しい工場運営の形態として見識を深めることができました。





さ の かず や
佐野 和也
(明和)

教 育

富士根交流センターに隣接する放課後児童クラブについて

問 富士根南小学校から放課後児童クラブまでの道順と安全確保について。

部長 県道を通るルートと通らないルートを想定し実際に歩いてみた。その結果、県道を通らないルートだと途中人気のない寂しい区間があり歩く時間も5分程長くなる。一方、県道を通るルートにはそのような区間もなく通学路に指定されている事からこちらのルートがよいのではないかという考えでまとまった。

問 横断歩道を渡った後、県道を30メートル程北上し、その後東に30メートル程行って民家の裏を通るということだが、ここは狭いのでもう少し整備する事はできないか。

部長 ここの道は赤道になる。私も実際に歩い

ているが、確かに暗ぼったくてちょっと危ないかなという気はする。ご指摘いただいたので、内部でもう一度協議してみたいと思う。

新入学時の子育て世代支援として

問 体操服やジャージなどを新入学時に支給することはできないか。

部長 小学校の体操服が約4500円、令和7年度入学予定者数が862人を予定しているので約390万円。中学校では体操服とジャージで約1万8500円、入学予定者数が1088人なので約2012万円で合計すると約2400万円となる。市教育委員会としましては物品支給という形ではなく、経済的な理由で教育費の支払いに困っている方に対しては就学援助の支給条件や申請方法を広く周知していきたい。また学校においても少しでも家庭の負担が軽くなるようにリユース品を購入できる機会を設けたり、兄弟姉妹が使用していた学用品を再利用できることを周知していきたいと考えている。



いわむら え み
岩村 恵美
(無会派)

都市整備

富士花鳥園休園後の跡地について

問 富士花鳥園の事業が札幌市で動物園を運営する事業者に移譲されたか。

部長 2月にこの事業者から事業の方向性についての漠然とした相談があった。

問 この事業者は、札幌市の行政指導にも従わず、動物園の運営に必要な届出もなかったとあるが。

部長 事業内容と異なる事業は認められないこと、内容によっては再度新たな開発許可を受け必要性、開発許可申請に先立ち、富士宮市土地利用事業の適正化に関する指導要綱に基づく土地利用事業計画承認申請の必要がある。また、地元住民への事業説明を実施させ、その結果に応じて、交通安全対策や騒音の対策などの指導を行い、周辺住民の意見にも十分配慮した事業

計画になるよう指導する。

問 この事業者は許可を取った後に、別のことをやり出したり、気になる点が多々あり市内部で連携するということはあるのか。

部長 市内部の他機関に渡って問題が生じるようなものであれば、色んな部署に声をかけて、事前に問題点をあぶり出すということを行っている。

市長 この土地は上井出財産区の土地で、管理者は私である。法律に基づいて対応するよう指示した。困ったことで、お引き受けするような代物ではないと認識して、利用の方法については、みんなで協議して、民間の力も借りて対応していきたい。

意見 朝霧の地域は、酪農家の方が多く、皆さん本当に菌が入らないように気をつけている。周辺住民が不安を覚えるような報道もあったことから、必要な情報提供を行って、不安の解消に努めていただきたい。



うえまつ けんいち
植松 健一
(至誠)

保健福祉

身寄りなく亡くなられた場合の対応について

問 今後、高齢化社会の進行に伴い身寄りなく亡くなられる方が増えてくると考えられる。身寄りなく亡くなられた場合の対応は。

部長 墓地、埋葬等に関する法律や国の通知により定められている。手順が示されており市で対応をする。市としても一定のルールを定めている。身元が判明しているかどうかを確認し、身元が判明している場合は親族等に連絡をする。身元判明又は身元不明で葬祭執行者がいないと判断された場合は市が火葬、埋葬を執行する。埋葬は市の無縁墓地へお納めする。当初は個別の埋葬となるが、15年を過ぎたものについては合葬をしていくという扱いになる。その間、行政事務として行う中で特に儀礼的なものは行っていない。

問 身寄りなく亡くなられる方を減らすための対策について。

部長 身寄りがない方の数そのものを減らすことはできないが孤立や孤独死のリスクを下げるためには地域の見守りが重要であると考えている。「地域みまもり安心事業」を行っており、企業や団体の協力をいただき高齢者等の居住する住宅や地域住民の異変に気づいたとき、警察や地域包括支援センターなどに連絡をしていただく取組を行っている。

問 今後、横のつながりを大切にし、生前の内に自分の死後を託す事ができるようにしておくということが大切。その様な啓発がこれからは大事になってくるのでは。

部長 様々な地域活動を通じて伝えていくというのが一つのルートかと思う。意識が高い人はよいが、地域の活動などに出てこれられないような方に伝えることは難しい。インターネットなど様々な媒体も含めて今後も啓発を続けていきたいと考えている。



つじむら たける
辻村 岳瑠
(明和)

保健福祉

介護人材不足による介護難民について

問 入居待機者数について伺う。

部長 令和6年4月静岡県指定介護老人福祉施設優先入居指針と照らし、入居の必要性が高いと判断された方は18名。

問 ベッドはあるが、介護職員がいなくて入居できないのか、また入居できない際の訪問介護の必要性に対する供給はできているか。

部長 満床状態であり、訪問介護についても介護人材が不足しているということはない。

生成AIを活用した支援体制の構築

問 生成AIを活用し、必要な支援につなげる体制を構築することを提案する。

部長 生成AIについては、その進化は目覚ましいものがある。しかし生成AIが直接支援につなげられるようになるまでには、まだまだ時

間が必要と思われる。しかしながら一足飛びに相談支援につながらずとも、相談記録の作成などをAIを利用して行うことで、職員の業務負担を軽減するなどのシステムもあることは承知している。現時点で導入の予定はないが、職員の事務の省力化になるかなど調査研究していく。

意見 相手の立場に立って相談する情緒的な支援は必要である。一方で専門家に繋げる入口の部分には適していると考えている。

重層的支援体制整備事業の地域づくり

問 重層的支援体制整備事業の地域づくりと地域福祉推進計画の関連性について伺う。

部長 重層的支援体制整備事業の上位計画に地域福祉推進計画があり、この事業を推進することで地域共生社会の実現に取り組むものである。社会福祉協議会や関係機関の方々とともに、地域づくりに向けて協議、協働をしていく。

意見 重層的支援体制整備事業の地域づくりが核になると考える。



なかの けんたろう
中野 健太郎
(明和)

環境保健福祉

【不快害虫】ヤスデの大量発生が拡大している

問 駆除薬剤の配布希望場所の充実等、自治会活動支援を広めること、被害の拡大している地域の南部公民館に薬剤を置くことはできないか。

部長 駆除薬剤管理責任者を区長から町内会長まで広げる。被害が拡大しているような地域においては、配布場所を検討する。

問 薬剤散布機も自費購入するなど自治会は必死に対応している。行政、事業者も連携した自主防疫活動の協力の輪を広げてもらいたい。

市長 市の危機管理に該当する問題。散布機を貸し出して取り組んでもらう、市の応援隊を組むなどする。情報提供



幹を覆うように生息するヤスデ（黒田区）

と要望する物を言っていたら有り難い。

人口減少・超高齢社会の防災！災害関連死を防ぐために平時にできること

問 要配慮者宅の家具固定の支援活動状況は。

部長 コロナ禍以降申込みが少なく、支援団体の高齢化に伴う会員減で、事業継続が困難な状況。



問 ボランティアをしたいと希望する人たちもいる。家具固定の必要性を訴え、そこにアプローチすることこそ、腕の見せ所では。

部長 新たな担い手、実施していただくところを見つけていきたい。

問 災害時に実効性のある避難計画とするための地域調整会議の開催状況は。

部長 開催実績はない。令和8年度中には現在、約800人いる優先度の高い方を対象にした個別避難計画、それ以外の方は調整会議の場でセルフプランを完成させたい。



なかがめ きょうへい
仲亀 恭平
(無会派)

市民

提案！「シニアドライバーにうれしい補助金」



問 サポカー普及がシニアドライバーの交通事故防止につながると考えるが、富士宮市独自でサポカー補助金制度を導入してはどうか。

部長 市独自のサポカー補助制度の導入は考えていない。

問 ブレーキとアクセルの踏み間違いの割合。

部長 75歳以上の割合は全年齢平均の2倍。

問 サポカーはどこまで安全なのか。

部長 衝突被害軽減ブレーキやペダル踏み間違い急発進抑制装置などがシニアドライバーの交通事故防止に一定の効果がある。

問 国が実施したサポカー補助制度の申請率及び、その効果分析について。

部長 申請件数や交付率等の公表は無い。

国の予算説明において想定数は示されている。

新車	113万件
中古車	8万9000件
後づけ装置	31万9000件

※部長答弁より作成

運転支援装置の普及に結びついたと考えている。

問 他市町独自で実施しているサポカー補助金制度を調査研究して欲しい。

部長 現在、静岡県内では「長泉町」「磐田市」が実施していると認識している。実績は年々減少している。すでにサポカーが普及していることが原因だと考える。

問 家族が心配している。両親や祖父母の交通手段を確保して欲しい。

部長 次期公共交通計画において「宮バス・宮タク」をさらに利用しやすいカタチに変更する。

問 サポカー普及啓発運動が交通事故の防止につながると考える。

部長 「安全運転を心がけてもらう」という啓発こそが第一だと考えている。





さいとう かずふみ
齋藤 和文
(公明会)

産業振興
環境

令和7年度静岡県側の富士登山について

問 入山料 4000 円の導入や規制周知について。

部長 静岡県側は令和7年度から入山料を 4000 円にする条例案を県議会に提出中。(その後可決された。) 昨年から導入した事前登録システムをベースにスマホで事前学習から入山料支払いまで完了できるシステムの構築を進めている。そのために入山料や規制に関する情報発信に注力し、SNS などの活用、登山関係の事業者に対して積極的な周知を行っていく。

災害廃棄物処理の現状と対応について

問 被害想定レベル 1(東海地震等)・レベル 2(南海トラフ巨大地震)の災害がれき発生数量と仮置場必要面積と確保率について。

部長 レベル 1(マグニチュード 8 程度)では、発生想定量 14.8 万トン、必要面積 14.5 万㎡

に対し、確保率 72% である。レベル 2(マグニチュード 9 程度)では、発生想定量 40.6 万トン、必要面積 39.9 万㎡に対し、確保率 26% である。

問 平成 29 年 6 月一般質問でも行ったが、確保率は上昇している。まず市有地の中で、朝霧霊園入口の敷地、白糸自然公園の未整備エリアなどは候補地に入らないか。その他民有地についてはどうか。

部長 提案があった場所については、可能性が全くない場所ではないと思われる。3 月末には新たな被害想定が出ると報道がある中で、災害に対する対策や廃棄物の置き場問題など、提案いただいた場所を含めて、どのように生かしていくのか、活用していくのか、しっかりと頭において検討する必要があると考えている。



ひらした なおき
平下 尚己
(明和)

教育

スポーツによる活力をまちづくりにいかすことについて

問 プロバスケットボールチーム「ベルテックス静岡」のプレシーズンゲームの開催日は。

部長 9 月 6 日(土) 及び 9 月 7 日(日) 予定。

問 対戦相手は。

部長 現在未定ではあるが、ベルテックス静岡が相手方との調整により決定する。

問 市民及びバスケットボール各年代チームの関わりをどのように考えているか。

部長 ベルテックス静岡との調整が必要だが、エスコートキッズやコートスイーパー、リバウンドスタッフ等提案していき、市民の皆さんがこのゲームに関わることができ、盛り上げられる企画をベルテックス静岡と共に考えたい。

問 スポーツ振興課以外の関連課は、どのよう

に施策と連携させていくのか。

部長 主催者側との調整が必要だが、市内、県内だけでなく、県外からの来場者も多く見込まれることから、富士宮市の魅力や観光 PR、地元特産品の紹介等の情報発信について関連部署と連携し、主催者の意向を確認しながら、富士宮市を広く知っていただけるような町の PR ブースを設けるなど富士宮市の魅力を最大限に引き出し、地域活性化につなげていけるよう工夫を検討したい。

市長 バスケットゴールを更新し、施設整備をしっかりとってきているので、ぜひ期待していただきたい。

※ベルテックス静岡とスポーツの取組に関するパートナーシップ協定を令和 6 年 7 月 9 日締結。
協定内容：スポーツの振興・スポーツを通じた子どもたちの健全育成・スポーツを通じたにぎわいの創出



いなば こうじ
稲葉 晃司
(超党派虹の会)

教 育

富士宮市のひきこもり及び不登校対策について

問 狭隘な青少年相談センターをどのように改善していくのか。

部長 現状の課題に教育支援センターに通わせたくても保護者の送迎が難しいことから通うことができない児童生徒への対応がある。これを改善するため令和7年度は北部地区、芝川地域の公共施設を利用し教育支援センターを試行的に設置する。

問 富士宮市教育委員会では令和6年度の富士宮市教育カウンセリング講座が開催されたが、終了した人たちにどのような役割を期待するのか。

部長 令和6年度は9月から10月に全5回の基礎講座と1月から2月に全3回のスキルアッ

プ講座を実施。受講された方々にはそれぞれの家庭や仕事場等において講座で得た知識や技術を役立てていただきたい。

問 不登校に対する理解を広げる取組の必要性をどのように考えているのか。

部長 周囲の人たちが不登校の原因やその影響を理解することは問題解決の第一歩。啓発活動やワークショップを通じた不登校に対する正しい情報の提供、学校や教育機関と連携した講演会の実施などは市民の方々に正しい理解が広がり不登校のこどもたちに対して偏見を持つことなく温かく見守る環境が醸成され、こどもたちが安心して成長していける居場所づくりに寄与すると捉えている。



あかいけ ひろもと
赤池 弘源
(明和)

産業振興
市 民

木育による子育て支援について

問 「ウッドスタート宣言」をする考えはあるか。(こどもたちの成長に木のぬくもりを取り入れるまちの約束)

部長 新年度に計上した出生記念のためのフォトフレームでまず第一歩を踏み出してみたいと

いう気持ちである。その先に、市民の声であるとか、木材関係者から話が出てくれば、次のステップに進むというのも一つである。



防犯フィルム設置補助金について

問 防犯フィルム設置補助金を当市としてはどのように考えるか。

部長 最も多い侵入経路は、鍵の閉め忘れなどの扉や窓からの侵入である。まずは居住者自身による施錠の徹底が重要である。防犯フィルム設置補助金については、有効性を研究していく。

富士宮市と自治会活動の在り方について

問 デジタル技術を活用した活動支援の今後の計画・課題について何う。

部長 区長会連合会と連携し、デジタル化に関する内容の研修会を開催している。令和5年度には「区ホームページ作成に至るプロセスと現状及びその効果について」、令和6年度には「自治会運営に役立つLINEの活用方法について」を実施した。課題としては、自治会役員のデジタル技術に対しての得意、不得意があるため、導入以降の運用や管理が課題と考える。





さ の とし お
佐野 寿夫
(公明会)

産業振興
都市整備

米の流通状況と稲作農業者の現状について

問 市内の米の相対取引価格を伺う。

部長 玄米 60 キログラム当たり、令和 4 年度産は 9480 円から 1 万 8000 円、令和 5 年産は 1 万 200 円から 1 万 8000 円、令和 6 年産は 1 万 4640 円から 2 万 3000 円となっており、安い価格帯では 55% 程度上がっており、高い価格帯については、28% 程度上がっている状況。

問 稲作農業者の占める割合について。

部長 市内の農業経営体数は 600 であり、そのうち水稻を作付した経営体は 359 で、約 59% の経営体が水稻を行っている。

問 補助を受けられるスマート農業について。

部長 農薬散布や施肥などの作業をドローン業者に委託する場合に、経費の 2 分の 1 を補助する。補助額の上限は 10 アール当たり 1000

円、1 申請当たり 4 万円を上限としている。

一般国道 139 号富士宮地区通行空間整備事業について

問 目的と概要について伺う。

部長 整備区間は、国道 139 号猪之頭交差点から県境までの 7.5km で、国土交通省中部地方整備局静岡国道事務所において、自転車専用通行帯を車道外側の両側に 1.5 m 確保する計画と伺っている。

問 富士山の撮影スポットを整備できないか。

部長 さわやかパーキングを含めた既存の富士山ビュースポット 4 か所があるので、そこに駐輪スペースを設けて、撮影スポットの整備を計画していると聞いている。

問 道の駅朝霧高原、あさぎりフードパーク側に安全に渡れる方法について伺う。

部長 現在、地元より横断歩道の設置要望を上げている。自転車通行帯の整備に併せて、静岡国道事務所において、関係機関との調整協議を行い、安全な横断方法の検討を行うとのこと。



す ず き ひろむ
鈴木 弘
(至誠)

企 画
市 民

ホテル誘致について

問 県との連携はいかがか伺う。

部長 本市において、今年度はホテル誘致の可能性に向けた調査分析や今後の戦略方針の策定を行った。そうした取組を県の担当部署や静岡県東京事務所にお知らせするとともに、県が主催する勉強会などを通じて情報共有を図っている。県では、今後のホテル誘致に向けた取組として、各市町と連携しながら、市町からの外資系高級ホテル誘致の候補地の情報収集や観光資源を含めたセールスシートの作成などを行い、開発事業者やホテル運営事業者などに情報提供していくことを検討している。本市における候補地の選定ができた際には、直ちに情報を提供していきたい。

問 現在、具体的な候補地は何箇所か上がって

いるのか伺う。

部長 公有地、民有地を含めて 8 か所程度の検討場所を挙げた。ここは良いというところは 1 か所あった。世界遺産のすぐ隣にある。そこならばすぐにでも一流ホテルが来るのではないかと返事をもらった。

問 田貫湖周辺はどうか伺う。

部長 もちろんその辺りも候補地になっている。田貫湖全体の整備の中で検討していきたい。

持続可能な公共交通に向けて

問 空飛ぶクルマのデモ飛行を朝霧に誘致することはいかがか伺う。

部長 誘致する段階ではないのが現状だと考える。しかし、富士山をバックにした飛行実験はシティープロモーションとしてもインパクトがあると感じる。実験場所の提供の相談等があった際には関係部署と連携して対応していきたい。

意見 待っているのではなく、手をあげて一緒に相談したらよいと考える。



むら せ ひと し
村瀬 旬
(至誠)

保健福祉
環境

無痛分娩の助成金と富士宮市立病院において 無痛分娩を行うことの調査、研究について

問 富士宮市立病院では行っていないが他市において、行った人数はわかるか。

部長 現状、把握していない。

問 母子健康手帳を交付された方に助成金制度があれば、または富士宮市立病院で可能ならば利用するかアンケートをとったらいかがか。

部長 市民に過度な期待と混乱を招くので行わない。

問 無痛分娩を行うには特別な資格等必要か。

病院長 産婦人科専門医師、麻酔科専門医師、無痛分娩研修修了助産師など十分に確保している必要がある。



うす い ゆ き こ
臼井 由紀子
(富岳会)

保健福祉

協議体について

問 地区社会福祉協議会との関係は。

部長 各地区社協の役員の方には第2層協議体委員をお願いしているので連携が強化されていると考える。一例をあげると第2層協議体の検討を経て試験的に開始した上野地区での社会福祉法人による買物支援である。

問 圏域の変更はないのか。

部長 令和4年度に地域の特性に応じて第2層協議体ごとに検討する方針が決定。その結果大宮西地区と芝川地区は地域課題の違いから2つの協議体に分かれた。年度ごと円滑な運営方法を模索する中で、今後も必要に応じて圏域を変える可能性はある。

問 協議体を総合事業へつなげることへの進展は。

富士宮市立永代供養墓地、樹木葬墓地の建設について

問 富士宮市には朝霧霊園に広大な用地があるが全体と空き地区間の面積はそれぞれの位か。

部長 全体として4万8291㎡、使用していない面積は約1万8000㎡ある。

問 視察に行った、他市の建設費用、構造、大きさ等はいかがか。

部長 島田市が墓地500区画と納骨堂約16㎡で1億3500万円、静岡市は納骨堂約342㎡で約2億円、富士市は納骨堂ではないが88㎡で6200万円とのこと。富士宮市としては今後も引き続き検討をしていく。



▲朝霧霊園平面図

部長 令和3年度以降ゴミ出し支援や移動支援買物支援などを検討した結果、具体的な支援の実施につながった。これらの支援のサービスAによる委託や住民主体によるサービスBでの補助金という方法を取らずに実現された。今後、総合事業につないでいく必要があるものについては検討、実施を行っていく。



年末年始の市民の安心安全を守るために

問 年末年始の医療機関への受診状況を伺う。

部長 今年度までの6年間で最多の1740人の受診者数。本市の救急医療センターの診療体制は先生方の話し合いにより検査キットによる検査は行わず、短時間で診察までを終わらせるという方針。周知の部分で誤解を招くような情報不足があったと反省し、改良していきたい。



さ の かずひこ
佐野 和彦
(富岳会)

環境
産業振興

これからの火葬場を考える

問 今行われている長寿命化工事で、火葬場がどの程度長寿命化できるのか伺う。

部長 現在、築42年が経過しているが、令和4年度～令和6年度にかけて目標耐用年数70年に向けた長寿命化工事を行っている。

問 火炉が壊れメーカー対応ができない場合、施設を壊すことになるのか。

部長 ありえない想定ではないが、そうならないように工事をしている。

問 災害やパンデミックに備え、当市の近隣市町で火葬場の協議体みたいなものを作れないか。

部長 県では静岡県広域火葬計画というものがあり、近隣の市町に応援を要請する。それでも賄えない場合は、県か広域で対応する。その上で、毎年情報伝達訓練に当市も参加している。



わたなべ よしまさ
渡辺 佳正
(超党派虹の会)

教育

特別支援教育相談員の資格取得にかかる高額な費用について

問 資格取得に公費が投入される正規職員と同様に、会計年度任用職員である特別支援教育相談員にも市の助成が必要ではないか。

教育長 市の助成は難しいが、他市町の様子を見ながら勤務状況を少しでも改善していきたい。

文部科学省が定める不登校基準について

問 文科省は病気と経済的理由による欠席を不登校に含まないと定義している。経済的理由が原因の本人の精神的不安、人間関係の悪化などで長期欠席しても「やむを得ない」欠席とみなす文科省の基準は間違っているのではないか。

教育長 当市では経済的理由で学校に来られないという事例はないので、文科省の定義について意見は言えない。

スイーツの祭典ふじのみやプリンまつりの今後

問 入場者数はどのくらいいたのか。

部長 17000個以上のプリンが販売され、宮町まつりと同時開催の相乗効果から約2万人の方が来場されたと想定する。

問 スタッフが少なく、スムーズに場所の移動ができなかったと思うが何人くらいを想定していたのか。

部長 1回目の時は雨の中8000人の来場者があり、エリアを広げる等様々な対策を講じたが、想定以上の来場者がいた。反省点を活かし、来年度につなげていきたい。

オウム真理教事件から30年後の今を考える

問 宗教法人オウム真理教対策特別委員会の委員長であった市長の見解を伺う。

市長 オウム問題を生んだ社会のひずみを取り除き、安心な社会の実現に努めてまいりたい。

問 事件を風化させないための施策はあるか。

部長 ホームページ掲載を検討したい。

副市長 事件の教訓が今の職員に根付いている。

学校司書の増員と、学校図書館及び校内サポートルームの居場所づくりについて

問 学校司書の配置割合は全国平均で70%以上だが、当市では34校に9人で約26%だから全国平均の約3分の1。学校司書の増員が必要ではないか。

教育長 各学校において特色ある読書活動が推進されているので増員は考えていないが、学校司書の意見を聞きながら勤務時間の延長などについて丁寧に対応していく。

問 校内サポートルームや学校図書館を、教室に行くのが難しいこどもの居場所にする取組についてどう考えるか。

教育長 校内サポートルームの読書環境充実と、学校図書館を不登校児童生徒の居場所にする取組について、研修会等での共通理解を図りながら、こどもの意見も尊重して取り組んでいきたい。





やまふじ ようこ
山藤 陽子
(公明会)

保健福祉

安心して搾乳できる環境について

問 女性が安心して搾乳できる場所の設置及び授乳室を利用できるようにする予定はあるか。

部長 公共施設は現状23施設を考えている。母子手帳の発行、パパママ学級、赤ちゃん訪問など母子健康事業での啓発を進める。



災害時の妊産婦と母子の支援について

問 被災した妊産婦、母子への具体的な支援内容は。

部長 医療救護、健康支援班、保健師が定期的に避難所を巡回し、早期発見、早期対応を行う。

問 静岡県助産師協会と災害時等の母子支援協定を締結する予定はあるか。

部長 災害時医療の対策強化につながる。庁内関係部署と検討し、協定締結に向けて前向きに取り組む。

避難生活の不安やストレスを
おいしい食事でやわらげる



こんどう ちづる
近藤 千鶴
(超党派虹の会)

教育

学校の統廃合の方向性について

問 具体的な方向性を明確にすることで建設的な議論が行われると思うが、今後の方向性は。

教育長 令和7年度に入り改めて意思確認をし、具体的な方向性を示してほしい意見には、提案を示す形で協議を進めていく。

問 文部科学省は首長自らが先頭に立ち、自らの言葉で住民に向けて発信すべきだと言っている。市長として統廃合を進めていかなければならないことを言って頂きたいがいかがか。

市長 教育委員会が進めていくことが賢明だが、そろそろ思い切った決断を下す時期に来ているなという認識はある。

問 富士宮市で暮らしている子どもたちに、同じ教育環境の中で教育を受けていかせるのが私達の役割である。一刻も早く方向性を示して進

めていってほしいがいかがか。

教育長 地域のコミュニティーの思いも大事だが、こどもの事を中心に考えてほしいという意見が多いので心強く感じている。

スクールロイヤーについて

問 学校現場での法的な問題が増加している中、スクールロイヤー（教育行政に関与する弁護士）の配置は検討しているか。

教育長 静岡県のスクールロイヤー活用事業を活用している。

問 藤枝市が実費で3人設置、静岡市と浜松市が県弁護士会と協定を結んだ。教師は大変様々な問題を抱えていて、一人ではとても抱えきれない。

教育長 スクールロイヤーのような方がいればいいと思う。保護者等からの苦情や要求、いじめの相談が多い。7年度は学校教育課に相談の窓口となってくれる会計年度任用職員を配置。学校の困り感に寄り添っていきたい。

●政務活動費とは

地方自治法の規定に基づき、条例で定められ議会の政策立案能力向上などを図るため、視察調査をはじめ、資料作成・資料購入・研修参加などの活動に活用しています。

当市議会では、1人当たり年額30万円が会派に交付され、年度末に残額は市に返還されます。

令和6年度 会派別 政務活動費 使途内訳

項 目	公明会	明 和	富岳会	至 誠	超党派虹の会	無会派 (岩村)	無会派 (仲亀)	無会派 (望月)	無会派 (近藤)	無会派 (渡辺)
所属議員	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
(R6.4.1現在)※①	3	7	3	3	3	1	1	1	1	1
(R6.8.29現在)※②	3	7	3	3	3	1	1	1		
交付決定額 (A)	円	円	円	円	※③ 円	円	円	円	円	円
	900,000	2,100,000	900,000	900,000	432,400	300,000	300,000	300,000	300,000	300,000
決算額 (B)	588,562	1,733,840	338,701	61,748	178,544	259,653	298,899	183,498	165,350	2,250
差引返納額	311,438	366,160	561,299	838,252	253,856	40,347	1,101	116,502	134,650	297,750
交付額に対する執行率 B/A	65.4%	82.6%	37.6%	6.9%	41.3%	86.6%	99.6%	61.2%	55.1%	0.8%

※① 稲葉晃司（無会派）は、申し出により辞退。 ※② 令和6年8月29日、近藤千鶴・渡辺佳正・稲葉晃司で超党派虹の会を結成。

※③ 近藤千鶴（無会派）、渡辺佳正（無会派）返納額が交付額となる。

●議長交際費とは

議会の対外的な活動をするため、議長が議会を代表して外部の個人や団体との交際などに要する経費で、社会通念上妥当な範囲で必要最小限の支出に努めています。なお、令和6年度予算額は45万円でした。

※政務活動費や議長交際費の内容について、詳しく知りたい方はHP等で閲覧できます。



6月定例会の予定 6月18(水)～7月3日(木)で開催予定

日	月	火	水	木	金	土
6/15	16	17	18 開会 議運	19	20 議案 審議	21
22	23 総務 文教	24 環境 厚生	25 産業 都市	26	27	28
29	30 一般 質問	7/1 一般 質問	2 一般 質問	3 一般質問 審議 委員会	4	5

◆定例会開催中以外にも、全員協議会、正副議長・正副委員長会議、会派代表者会議、議会だより編集委員会などが随時開催されています。

◆日程は変更になる場合があります。間近になりましたら議会事務局にお問い合わせください。

TEL:0544-22-1191

インターネット中継でも視聴できます。是非ご利用ください。

富士宮市議会議長メッセージ

この度、議長としての任期を無事に終えることができました。

新型コロナウイルス感染症が5類に移行した直後の議長選挙において、議員各位の全会一致での御推挙をいただき、第60代富士宮市議会議長の要職に就任させていただきました。市民に身近な議会を目指し、よりよい施策や計画など議論を重ね活発な議会運営ができたものと思います。

今後は、議長としての2年間の経験を活かし、一議員として引き続き市政発展と市議会の充実に向け努力して参る所存でございます。

議長職を無事にできたのは、市民の皆様、同僚議員並びに職員の皆様のご協力によるものと改めまして、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



第60代富士宮市議会議長
諏訪部 孝敏

高校生等との意見交換会



- ・若い世代の方に興味を持ってもらいたい！
- ・市のことを知ってもらいたい！

正副委員長で広報の研修に参加



市民に読んでもらえなかったら意味がないよね！

広報誌コンクール優勝等の先進地へ視察

先進地の取組を知ろう！



広報、広聴先進地へ行ってきました！



埼玉県寄居町議会

東京都西東京市議会

提言書の取りまとめ

- ・読まれない議会だよりに出す意味なし！
- ・読者を意識した情報が伝わる紙面づくりを！
- ・興味関心が高い情報を優先した市民目線の議会だより！

よーし！

提言書

- ・市民の声を「聴く」、「届ける」力を強化する！
- ・他の委員会とも連携強化したい！
- ・必要ならば委員会の名称も変える！



3月17日に議長へ提出

議会だよりの他にもできる広報活動を話合おう！！





宮学（みやがく） × 議会だより編集委員会

「議会だより」についてご意見伺いました！



議会だより編集委員会は、2月発行号の議会だより表紙を作成していただいた富士宮高等専修学校（宮学）を訪問し、議会だよりについて率直な感想を伺いました。

生徒さんからは、

- ・一般質問は、質問のカテゴリー別に掲載した方が読みやすい。
 - ・議決結果の内容がわかりにくい。要約して掲載しては。
 - ・文字が多い。イラストやグラフを使ったらどうか。
- などのご意見をいただきました。

いただいたご意見をヒントに、これからの議会だより作りに生かしていきたいと思います。

これからも市民の皆様のご意見をもとに協議を行い、親しみやすく、わかりやすい議会だよりを作成します。



表紙の説明

中野健太郎 委員長

富士宮市内の箕輪A遺跡(大岩地先)から出土した縄文時代中期の土器です。収蔵されている市埋蔵文化財センター(長貫)では、世界遺産・富士山の構成資産からの出土遺物や発掘調査成果の展示もしていました。

施設の老朽化に加え、河川の氾濫による浸水想定区域に位置しており移転をどう考えるかが、(仮称)郷土史博物館事業の議論のポイントの1つとなっています。